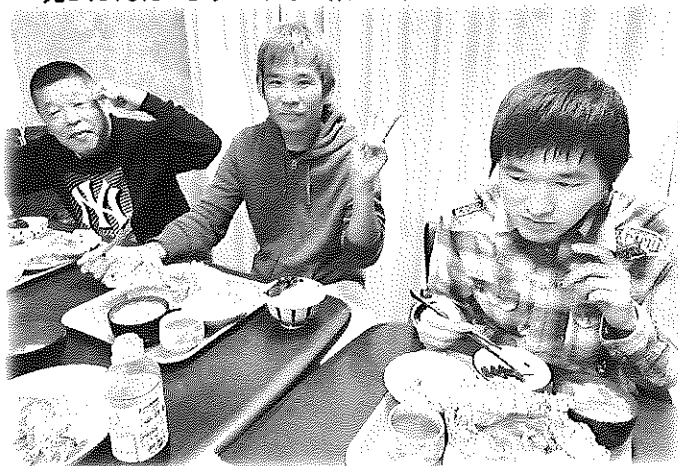


きそがわ福祉会だより

地域の中でともに育つ事業所めざして

2023年11月20日発行 No.126

晩ごはんは“さけのホイル焼き”（なごやかホーム）



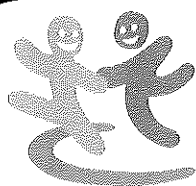
ドーム観戦へ（玉の井ホーム）

夕食後の団らんのひと時…（しずくホーム）



みんなで朝食準備のお手伝い（第二北方ホーム）

“ホームの日常のひとコマ”…おいしい食事、余暇、ほっとできる時間、一緒に暮らす仲間との時間



社会福祉法人きそがわ福祉会

【法人本部】〒493-0006 愛知県一宮市木曽川町内割田一の通り12番地3（定款記載上の主たる事務所の所在地）

電話 0586-86-3960 FAX 0586-86-3937

【たけのこ拠点】〒483-8351 愛知県江南市松竹町切野94番地（定款記載上の従たる事務所の所在地）

電話・FAX 0587-55-2039



新聞紙上で話題となった他法人（以後「その団体」と記します。）が運営するグループホームの

食費の過大徴収問題について（その後の動き）

この頁の上2段のニュースの意図は、「その団体」さんの食費の過大請求に関する新聞記事に端を発して、その後の情勢をお知らせさせていただくことであります。

その経過では、まずもって「その団体」さんの利用者・家族の皆様の尊厳が十分に守られることが肝要である、と考えます。

同時に、「その団体」さんにおいて個々に頑張ってお勤めされている職員さんの尊厳も保持されるべき、と思っています。その点、ご理解賜りますようお願い致します。

各自自治体が全グループホームで食費アンケート実施

今回の問題に端を発して、愛知県及び県内の自治体において、「食費に関する調査」（アンケート形式）が実施されました。※中核市の一宮市も含む丁度、法人としての利用料のあり方等の点検にもなり、タイムリーな調査となりました。

「食費収入」から「利益」追及 全くあり得ないこと

利用料として徴収される食費と、実際に費用を要した食費が±0となることは実際は難しいことですが、元来、当法人基本理念からして、食費により「利益」を追求するなど、全くあり得ないこと、と思います。

三団体連名で緊急要請書を

愛知県、名古屋市に提出

去る10月17日に、左記の三団体
 ■きょうさん愛知支部
 ■愛知県障害者（児）の生活と権利を守る連絡協議会
 ■全国福祉保育労働組合東海地方本部
 は、緊急要請書を愛知県、名古屋市に提出しました。

要請内容（①～④項目）を左記に要約して記します

- ① もしも、「その団体」が閉所となった場合、利用者・家族の方々の暮らしの場、活動の場を失わないよう、行政責任をもって対応をすること。
- ② 「その団体」の全利用者・家族の方々への面接調査を行いつつ、相談窓口を設置すること。
- ③ 「その団体」法人本部による利用者・家族の方々への報告会の開催を求め、「その団体」に説明責任を果たすよう指導すること。
- ④ 事後検証に向け第三者委員会を設置し、構成メンバーには障害のある人とその家族を加えること。

2024（令和6）年度・報酬改定に向けて 厚労省の検討チームの議論の状況について

検討されている内容の中で、当法人事業との関連性が大きいと思われるポイント又は気になるようなポイントを一部抜粋して紹介します。

生活介護

◆基本報酬の設定を「区分ごと」と「利用定員規模」に加え「サービス提供時間」別に1時間刻みで細やかに設定することを検討。

↓事業所のサービス提供時間によって影響が大きい可能性あり。

◆利用者10人ごとの報酬設定を検討。

グループホーム

◆既存のGHの類型の枠内において、住居単位で1人暮らし等に向けた支援を実施する仕組みを選択可能に。

◆個別の居宅介護特例利用の延長検討。

◆日中支援加算は初日から算定できるように検討。

◆サービス提供時間の実態に応じた報酬へと見直し。

障害児通所支援

◆児童発達支援センターの機能・運営の強化。

◆児童発達支援・放課後等デイサービスにおいて5領域の総合的な支援の提供を基本とする。

↓プログラムの策定など事業所の負担増の可能性。

◆支援時間による区分の設定

↓短時間のサービス提供の場合影響あり。

就労系

◆高い工賃や平均工賃（成果主義）による報酬設定をさらに強化。

訪問系サービス

◆行動支援の短時間の報酬増額、長時間の報酬見直し。

◆通院等介助等の要件緩和。

自宅が始点又は終点どちらかの場合、通所系の事業所等から病院等への移動も対象に見直し。

◆入院時の重度訪問介護について

障害支援区分4・5の方も一部利用対象に見直し。

◆高齢の重度障害者で介護保険と居宅介護を併用する場合や、重度訪問介護の国庫負担基準についての見直しを検討。

※補足説明

ヘルパーサービスにおいて、市町村に対する国庫負担の上限を定めていることが、市町村の財源負担問題やヘルパー支給量上限問題につながっている背景があります。全国の市町村で課題となっており一部見直しの検討が議論されています。

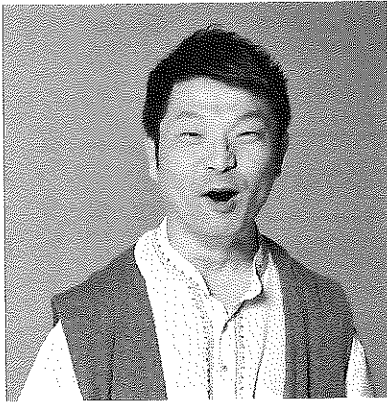
一宮市障害者虐待防止研修

玉木幸則さん講演会に参加して

10月16日(月)に一宮市障害者虐待防止センターが主催されました障害者虐待防止研修「行政や障害福祉施設従事者などに求められる人権感覚」もう一度、みんなで考えていきたいこと」に、相談支援センター夢うさぎより3人の相談員が参加いたしました。講師はNHKのEテレ「バリバラ」に出演されている玉木幸則さんでした。研修の冒頭には一宮市中野市長も挨拶してくださり、表題の問題についての意見も述べられていました。

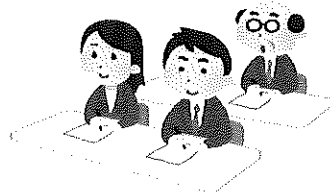
2012年10月に施行された「障害者虐待防止法」ですが、11年経った今でも障害者虐待案件についての報道は後を絶ちません。何のための、誰のための、障害者虐待防止法なのか、と玉木さんは訴えられました。その内容を要約しますと・・・

- ◆この法律は虐待をしている人を罰するためのものではない。
- ◆まずは障害者を虐待から守るため。
- ◆さらにどうして虐待がおきているのかを検証する(虐待を防止するため)。
- ◆そして、虐待をしてしまった人が虐待をせずに済むよう支援を行っていくためのもの。



NHK Eテレ バリバラに
出演中の玉木幸則さん

とわかりやすく説明をしていただきました。さらに、虐待についてだけでなく、社会全体の人権意識の希薄さの問題、地域共生社会、地域協働社会として誰ひとり取り残されない地域づくりが必要あること等ソーシャルワーカーとして、福祉従事者として大切ななければいけない肝心な部分を伝えて下さり、大変充実した講演時間でした。教えていただいたことを今後の相談業務に活かしていきたいように職員の中で学びを深めていきたいと思っています。



相談支援事業が

消費税課税対象？

まさか

去る10月4日、国から全国の都道府県、市町村の担当部・局に、市町村が委託をしている相談支援事業は消費税が課税対象である旨、初めての通知が出されました。

この事は、7月頃から全国各地で情報が交錯して緊迫した日々が続いており、遑々の支払いとなると、相談支援センター夢うさぎも、支払額は半端な額ではありません。この窮地を官民共同で何とか乗り越える必要があります。

きょうされん愛知支部から

愛知県に要望書提出 10月4日付

要望書では、相談支援事業の本テーマは最重要項目の一つとなっています。左記に関連する部分を抜粋して紹介致します。

●市町村から委託されている相談支援事業の消費税に関して

2023年7月の新聞報道で、市町村から委託される相談支援事業所に対して消費税課税の問題が掲載され、多くの事業所で不安を感じています。この件に関して県としての考え方を教えてください。

なお、直近まで委託契約書において市町村が非課税、または課税の有無を示していない場合、消費税支払いは、最終的に市町村が行うという考え方があるかどうかについて、愛知県としての考え方を教えてください。

また、国税庁がこの件についての考え方を示したのは、極めて最近のことであり、これまで、相談支援事業所から全国の各地の税務署や市町村に対して質問をしていく中で、「非課税である」と回答をしている所が相当多数見受けられ、とりわけ、各地の税務署で非課税であると回答をしてきた所は多数見受けられ、相談支援事業所において著しい混乱、困惑が生じております。この状況については、愛知県からも国税庁に対して、「著しい混乱、困惑」状況について何らかの形で現況をお伝え下さい。

ウキウキ

のほほんまつり

ウキウキグループでは8月25日(金)に「のほほんまつり」を開催しました。前半のゲームでは、お化け退治をしました。お化けに扮した職員が現れ、お化けに怖がって一歩引く仲間もいる中、みんなでボールを投げて応戦しました。次はベランダに逃げたお化けに水鉄砲を手に取り戦い、「いっけー！」と仲間たちみんなで力を合わせてお化けを撃退しました。後半は食堂(屋台)へ移動しました。仲間も店員側に挑戦し、「いらっしやいませ〜！」と元気に呼び込みをしていただき、職員と一緒に鰻とお肉が乗ったご飯を作って食べました。他ではなかなか食べることのできない豪華なご飯に仲間たちも大満足、楽しい夏の思い出ができました。

いらっしやいませー



お化けを倒すよ



ハッピーサン

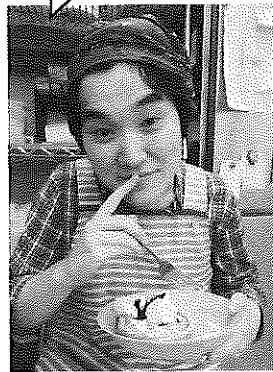
楽しいワッフル作り

ハッピーサンでは少人数のグループ活動で、調理の取り組みを楽しみました。今回のテーマはワッフル作り。しっかり手洗いした後は、それぞれ自分達で三角巾とエプロンを着けてスタート。生地を計量し、順番に攪拌、緊張しながらゆつくりワッフルメーカーに生地を流し込むと、たちまちいい香りが部屋中いっぱい立ち込めました。みんなの表情が緩み、その後は思い思いに可愛く盛り付け美味しく頂きました。

上手にできるかな



おいしい〜!



ドリームライナー

誕生日会

ドリームライナーでは9月末に誕生日会を行いました。

最初に9月から11月が誕生日の人に誕生日カードを渡してみんなでお祝いしました。その後はゲームを行いました。チーム対抗で紙コップを的に向かって飛ばし点数を競いました。点数によってケーキのトッピングが変わるので真剣に取り組んでいました。ゲームのあとは獲得したトッピングを使ってケーキを作りました。自分たちで盛り付けたケーキはとても美味しく楽しい誕生日会でした。

高得点取るぞ!



お誕生日おめでとう!



北方あすなろ作業所

スイカ割りをしたよ！！

生活介護（ヒマワリ）では、8月の取り組みで仲間とスイカ割りをしました。目を隠してその場でぐるぐる2周したあと、仲間の声を頼りにスイカがあるところまで近づき“せい!!”と棒を振りしました。

しかし、スイカに当たったけど残念ながら無傷だったり、スイカではなく地面を叩いてしまったり、どうしても当てようとして目隠しを外して当てにいたりとありましたが、笑顔あふれる取り組みになりました。スイカは仲間皆でおいしく頂きました！！



猫カフェに行ってきたよ！！

就労継続支援B型では、新しくイオンモール木曽川店にできた猫カフェに9月26日(火)・29日(金)の2日間に分けて行ってきました。猫に餌をあげるときに、車椅子の仲間に猫がたくさん寄ってきて嬉しそうでした。餌頂戴と言わんばかりに仲間の周りにたくさん集まってきました。ほっこりする1日になりました！

アンパンマン、かわいかったよ♪



空の旅へ！いってらっしゃーい！



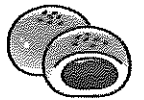
なないろ作業所

今年のなないろ作業所の日帰り旅行は、10/11月にAからDの4つの班にわかれて旅行に行きました。今回は10月上旬・中旬に行ってきたA・B班の様子についてご紹介させていただきます。

Aグループは、10月2日(月)にアンパンマンミュージアムに行きました。到着してすぐショーを見てから昼食を食べました。おにぎりや焼きそばなど好きなものをそれぞれ注文。帰り際にはハロウィンパレードを見ることができ、音楽に合わせて手拍子したり、間近に来たアンパンマンに手を振ったり満喫した一日を過ごしました。

Bグループは、10月13日(金)に名鉄電車に乗ってセントレアに行きました。スカイデッキに到着し、飛び立つ飛行機や、生のエンジン音が聞こえてきたときは「かっこいいー」と感動の声が聞こえました。デッキを堪能した後は、皆で事前に決めていた名古屋名物矢場とんへ。お肉が柔らかく、美味しくて、ペロリ。ご飯もおかわりました。

両日とも天候に恵まれ、仲間にとって素敵な旅行になったのではないのでしょうか？今後も楽しい計画を立てて、仲間喜んでもらえる旅行を実施していきます！



日帰り旅行に行きました



9月のとりくみ「ふたばまつり」

ふたばドリーム作業所

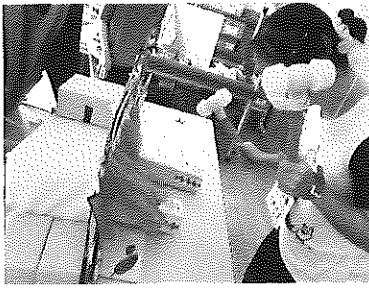
ふたばドリームでは、屋台に見立てたゲームや食べ物コーナーをグループで巡る「ふたばまつり」を開催しました。

ゲームはフック付つり竿でおかしを釣る「おかし釣り」、おもちゃの銃で的を狙う「射的」、職員が操るワニを叩く「ワニワニパニック」の3つを用意。得点制のゲームでは、高得点を目指して何度もチャレンジ。喜んで悔しがったりする声のあがる、賑やかな時間になりました。

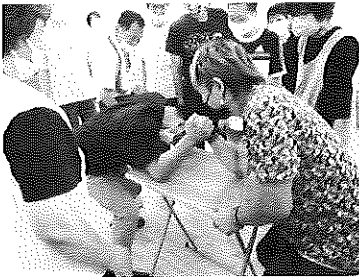
食べ物、カレーライス、から揚げ、かき氷などのみんなが大好きなメニューが並び、かなりのボリュームに「おなかいっぱい！」とみんなが満足した様子でした。

食事の後には、全員参加のO×クイズ大会とダンスを企画。クイズ大会では「職員が腕相撲したら勝つのはどっち？」という難問もあり、勝敗が決まった後も「今度は私が挑戦する！」と挑戦者が続出。いつの間にか始まった「ふたば腕相撲大会」は、とても盛り上がりました。

みんなから「楽しかった！」「この声がたくさん聞けました。仲間と職員と一緒に過ごして楽しい思い出が作れたこと、本当によかったと感じます。また、様々なとりくみを企画していきたいと思っています。」



高得点に挑戦
ワニワニパニック！



挑戦者求む？
腕ずもう大会！

9月の全体活動は「日帰りでのお出掛け」

黒田ドリーム作業所

まだまだ残暑が続く9月末に、黒田ドリーム作業所では全体活動で「あいち航空ミュージアム」へお出掛けをしました。

コロナ禍より、一日を通しての作業所全体でのお出掛けができていなかった為、皆さんこの日を楽しみにしていました。

あいち航空ミュージアムでは、各グループに分かれて過ごします。後に他のグループの様子も分かるように、写真を沢山撮りました。

入口付近では、すうりと並んだ模型飛行機がお出迎え。一緒に記念撮影を「カシャ」。飛行機の機内を体験できる展示では、皆さんでシートに座って「カシャ」。実際に飛行機に乗っているような写真になりました。お昼ご飯を食べたエアポートウォークでも「カシャ」。自然としてしまうピ

ースや、マスク越しでもわかるくらいの笑顔に溢れた、素敵な写真が沢山撮れました。

依然として感染症の影響は続きますが、今しか作れない楽しい思い出を、これからはもっと増やしていきたいと思っています。

模型飛行機が
いっぱいあるよ



乗り心地いいね

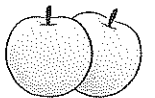


おいしいな！



生活介護

梨狩りに行ってきました

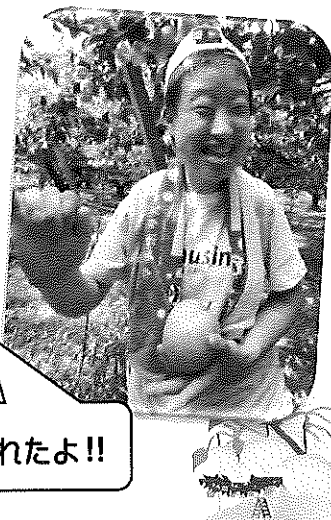


9月の取り組みで、生活介護の仲間は、美濃加茂市の梨園に梨狩りに出かけてきました。総勢25名の大人数でお出掛けし、何日も前から仲間の皆さんはとても楽しみにしていました。

お昼ご飯は、梨園近くの公園でシートを広げて、注文したお弁当を食べてピクニック気分を満喫しました。



大きいのが取れたよ!!



おいしい~(^^♪



そして、いざ梨園へ!!

梨の木の間をくぐり抜けて歩いて行くと、頭上には大きな梨がたくさん!! みんなどれにしようかじっくり選んで、それぞれ美味しそうな実を探して取られています。

取った梨は職員が必死に皮を剥きますが、追いつかないぐらいの速さで皆さん食べられています。

ひとりでも五分も食べた仲間もいました。みんな「美味しいっ!」とたくさん食べて、とても満足して下さいました。

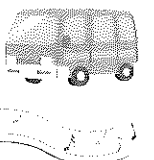
今後季節を感じられる取り組みを行っていききたいと思います。

Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream

就労B

名フィルコンサートに行ってきました

行ってきました



ブラボー!!



9月の取り組みで「夢いっぱいの特等席福祉コンサート」に行きました。マイクロバスで名古屋国際会議場・センチュリーホールへ出発。オーケストラの迫力ある演奏に耳を傾け、楽器紹介で誰もが耳にしたことのある童謡、ジブリソングにはみんな大喜びで、口ずさんだり手拍子したりして盛り上がりました。

ラーメンおいしい



ステーキ組結成



玉の井ホーム ”流しそうめん大会開催”

8月



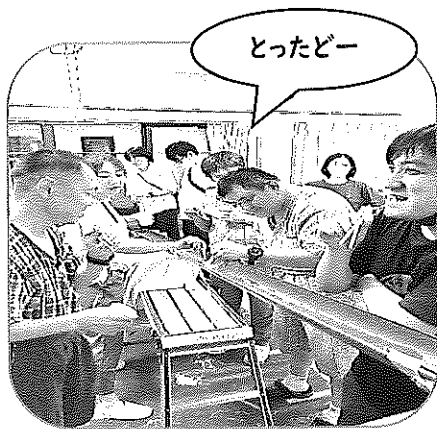
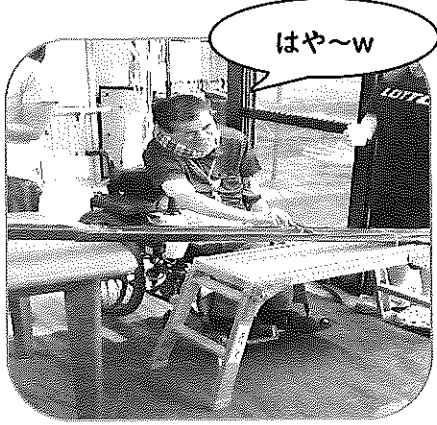
玉の井ホームでは、コロナ禍前に開催してから数年ぶりの流しそうめん大会を開催しました。久しぶりの開催という事もあり、仲間や職員も楽しみにしている様子が開催前からうかがえ、期待する気持ちいっぱい当日に備えていました。

ホーム特製流しそうめん台の流れるスピードは中々のもので、うまくつかめている人や、少々苦戦される人がいましたが、職員と一緒に協力して皆さん食い倒れるぐらいたくさん食べられていました。

また、事前にそうめん以外にも食べたいものや流したいものをリクエストしてもらいました。

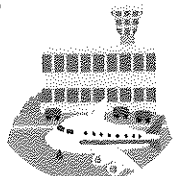
何が流れてくるのか？楽しみにしていた当日：たこ焼き、天ぷら、ミートボール、フルーツ!?が流れてくると皆さんから歓声があがり一生懸命に捕まえようと大盛り上がりでした。

皆さんの流しそうめんに夢中で食べられている姿や、賑やかに楽しまれている様子が夏の暑さが吹き飛びました。



ヘルパー等
派遣事業所

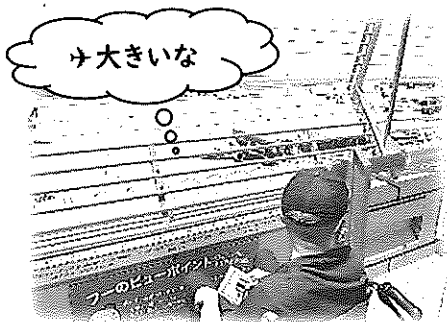
フラワー玉の井 ”移動支援”を利用して 待望の中部国際空港へ



7月下旬、フラワー玉の井では”移動支援”を利用して仲間と一緒に特別車両の電車に乗り、待望の中部国際空港に一日掛けて外出しました。

安心して外出できるように事前に計画を立て、一週間前から予約をした特別車両内では、停車駅毎に車掌さんの指差しを真似をしたり、駅名を言ったりウキウキが止まらない様子でした。空港に到着後は、スカイデッキから間近に見える飛行機を嬉しそうに眺められ、昼食には、名物の大エビフライとお刺身の定食を召し上がり大満足の様子でした。空港内で開かれていた北海道の特別物産展で、じゃがいものお菓子を土産に買い、いつもと違う一日を過ごされ、思い出に残る外出になりました。

フラワー玉の井では、コロナ禍で遠方への外出や長い時間の支援が制限されていましたが、今後は、このようなコロナ禍前のような支援を再開できればと思っています。



移動支援とは…?

「社会生活上必要な外出」や「余暇のための外出」の際に同行支援を行うヘルパーサービスです。



2F・3F
ゆうゆう

合同 秋まつり開催！

@10月7日(土)

きそがわ作業所

自治会主催

盆踊り



ドンドンカッ♪



ハイ
チーズ！

楽しいね～



盆踊り会場は食堂に櫓と太鼓を設置し、ダンシングヒーローやマッケンサンバなど盆踊りならではの曲に合わせて踊りました。「太鼓を叩きたい！」と言った仲間が次々とリズムに合わせて楽しそうに演奏していました。またイベント用の衣装を準備し、仲間達は好きな衣装に着替え盆踊りもとても盛り上がり大成功を収めることができました。久しぶりの2階3階ゆうゆうの仲間達と一緒に取り組むことができ、みんなの笑顔がいっぱい溢れていました！

魚掴み&出店



美味し～！



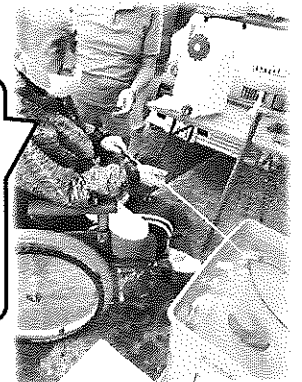
かっこいいだろ？



むしゃむしゃ♪

獲ったぞー！

魚掴みコーナーでは、活きているあまごを手で掴んだり網ですくったりしました。水を跳ね上げて逃げる魚にびっくりする仲間もいました。塩焼きにした魚が美味しかったのか、手づかみで食べる仲間もいました！他にはお面やシユース、お菓子をもらいお祭り気分を味わいました。



おい
こっち向いて！



楽しかったよ！！

一日の取り組みに行きました！
9月26日、28日に2チームに分かれてでしたが久しぶりの一日の取り組みでグリーンピア春日井へ行きました。動物ふれあい広場にはモルモットやうさぎ、ポニーや鹿がおりみなさん興味津々で観察していました。特に注目したのはおしゃべりをするインコ「グリーンちゃん」。こちらから「おい！グリーンちゃん！」と話しかけると「あ？」と返事をしてくれ大爆笑しながら見ている仲間もいました。動物が苦手な仲間も他の仲間が楽しんでいるのを見て「ちょっと近づいてみようかな？」と一緒に取り組むことができました。お昼はログハウスで食べ、心地よい風に吹かれながらの食事はやっぱりひと味違います！ニコニコ楽しそうに食べる姿が印象的でとても楽しい思い出となりました。

ゆうゆう



初めての『運動会』

7月10日、14日、19日の3日間、多機能センターぱーぶりの多目的ホールにて、児童発達支援センター まーぶるの森の運動会を初めて行いました。

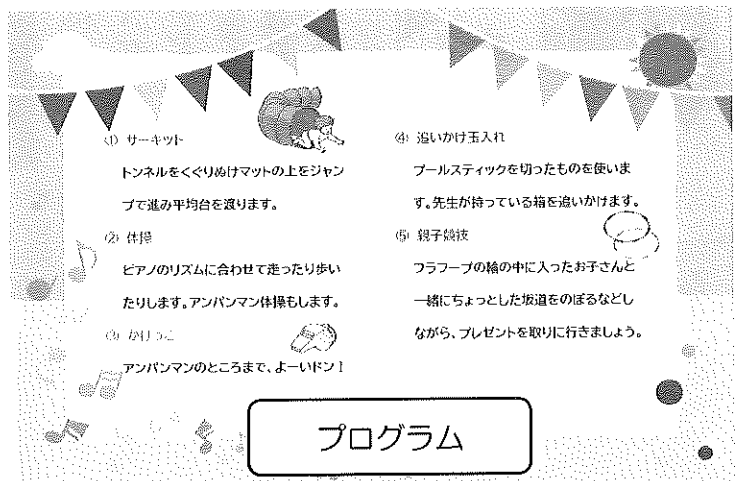
この4月の定員増に伴い、新たに誕生したグループ「ばーむ」には毎日通ってくるお子さんや、週2回程度通ってくるお子さんなど様々です。お子さんの中には曜日限定で通われているお子さんもいらっしゃいます。たくさんのお子さんが運動会に参加し、保護者の方々にも、お子さん方が頑張っている姿を見ていただく機会を作りたいとの想いで、運動会を3日間の設定で企画しました。

プログラムの中のサーキットでは、トンネルや、ゆらゆら揺れる平均台を渡る種目で、お子さんたちが、落ちないように、慎重に渡る姿に、おともだちや保護者席からは、「がんばってー」と声援が聞こえてきました。かけっこでは、布で作ったある食べ物を持って頑張って走り、「ゴールにあるアンパンマンの箱に入れました。みんなとっても輝いていました。こちらもお子さんの声援をいただきました。

今回の運動会では、日頃の活動で取り組んでいることや使い慣れているものをプログラムに取り入れたことで、職員に抱っこを求めるお子さんもなく、お父さんやお母さんの席に行ってしまうお子さんもいましたが、普段から使い慣れているスケジュール表があることで、見通しを持って最後まで運動会に参加できました。保護者の方からも楽しい思い出ができたとの声をいただきました。



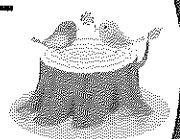
サーキット



プログラム

「ばーむ」は

こんなところですよ



「ばーむ」は食事や衣服の着脱、トイレなどの生活の基本的な動作を身につけ、地域の中で自分らしく生きていける基礎を育んでいく場所です。本棚やおもちゃ棚など全て可動式となっていて活動中に他のことに気がそれることがないよう配慮しています。順番を待つ活動は3人ずつのより少数グループで取り組んでいることで、全員がどの活動にも参加できています。

写真のようなお子さん一人ひとりにスケジュール表が用意されていて、カードを手にして次の活動場所に移動します。最初は意味がわからずバラバラにになってしまうお子さんもいましたが、今ではほとんどのお子さんが自分で扱うことができるようになりました。

自分で「できた」といった達成感・成功体験を元に活動に参加できるよう導いています。





お楽しみ会

たけのこ作業所

8月にお楽しみ会を実施しました。今年のお楽しみ会はコロナの影響で、仲間たちが中々行けなかった夏祭りをテーマに行いました。

お楽しみ会のお昼ご飯は、注文したメンチカツとお祭りの屋台メニューの定番でもある、みんなが大好きな焼きそばを作って食べました。



ドカーン

食事の後は皆さんお待ちかねの射的ゲーム！ルールは簡単。コアラのマーチ、ポテチ、クッキーの写真が貼ってある的を手作りの空気砲で倒し、的に貼ってあるお菓子をもらえます。みんなギラリといつも以上に真剣な表情。狙いを絞って職員と協力しながら的を倒してお菓子をGETしていました！

お楽しみ会の最後は毎年恒例のビンゴゲーム！揃った人から素敵なプレゼントがもらえるのでみんなドキドキしながら数字を見つめて、揃ったら「ビンゴ！」と嬉しそうに叫んでいました。中には中々、数字が揃わず、心配そうな表情の方も…。最後はみんな無事に「ビンゴ！」と笑顔で締めくくられました。みなでお祭りの気分を味わえた楽しい1日となりました。



ビンゴ!!



おいし〜



興味ないなあ

誕生日会の巻!!



グループホーム

たけのこ

ホームのお楽しみ会の一つに誕生日会があります。8月と9月生まれの仲間のお祝いをしました。

当日は食堂に飾りつけをしてみんなでバースデーソングを唄いお祝いをしました。ケーキがあるとわかると皆さん目が輝いていました。拍手をしたたり体を動かしてリズムをとられる仲間や、声を出して歌う仲間など楽しい雰囲気に参加されていました。歌い終わるまでケーキを目の前にそわそわ待ち切れない様子も見られました。主役の仲間にお祝いを「誕生日おめでとう」とお祝いの言葉を伝えて、地元のケーキ屋さんで購入したお楽しみ会のバースデーケーキを皆さんおいしそうに頬張っていました。

誕生日は新たな年齢のステップでもあり、家族やホームの仲間たちと過ごす特別な瞬間が訪れる一年に一度の特別な日です。主役の仲間もこれから誕生日を迎える仲間もお祝いを通して「楽しい」「嬉しい」のひと時を過ごすことが出来ました。

これから寒さが増していく中で、風邪が流行っていますが負けずに職員も仲間も体調に気を付けながら一緒に元気に過ごしていきたいと思っています。

お誕生日おめでとう



ケーキおいしいなあ

第46回きょうされん全国大会 in 埼玉(8月30日、31日)に参加して

今大会では「命の尊さ」「人権」「平和への願い」というスローガンが掲げられていました。パネリストの方が、精神障害者の方への強制的な入院や治療の禁止があるという制度を変えたいという旨を発言されました。確かにそれは束縛や差別にあたるという考え方でもありますし、もっと地域、医療機関、支援員で連携し、家族を支えられるような体制を整えるべきなのかなと感じました。

また、ロシアによるウクライナ侵攻での障害者の方々の現状の話があり、環境の変化の中でパニックを引き起こしたり、活動を停止せざるを得ない施設もあるとのことでした。障害を持つがゆえの弊害について訴えや強い願いを感じました。他人事ではなく、自分の問題として目をそらさずに向き合っていく必要があると思いました。(I・K)

法人全職員研修を行いました

9/30(土)に今年度2回目の法人全体研修が行われ、80名の職員及び関係者の方々が参加しました。

今回の研修では「第二きそがわ作業所」「行動障害の方の実践」「応用行動分析」について学びました。全体的に実践報告が多く、それぞれの事業所でどのような支援が行われているのかを知る事が出来ました。

研修の中で印象に残った言葉があります。「研修での学びはきっかけであり、ここから自分で学びを深めていく事(自主練)が大切である」という言葉です。意識を高くもちそれぞれで学びを深めてける集団になっていけると良いなと思います。

ご寄付お礼

令和5年7月16日～令和5年10月15日(順不同)

たけのこ作業所保護者会様 だけのこまつり実行委員会様 実践理論宏正会様
きそがわ作業所保護者会様 人形劇グループわらしべ様 一語一音会様 山田薫様



皆様からのあたたかいご支援を大切にいたします。ありがとうございました。

〈木曽川町外割田の事業所〉

- ★きそがわ作業所<生活介護・就労継続支援B型>
- ★ゆうゆう<生活介護・児童発達支援>
TEL 0586(86)3763 FAX 0586(87)7194
- ★相談支援センター夢うさぎ
<計画相談・地域移行・地域定着・一宮市からの委託>
TEL 0586(86)4003 FAX 0586(87)7195

〈木曽川町内割田の事業所〉

- ★黒田ドリーム作業所<生活介護>
TEL 0586(86)3111 FAX 0586(86)1161
- ★ふたばドリーム作業所<就労継続支援B型>
TEL 0586(64)7378 FAX 0586(64)7231
- ★わかばドリーム作業所<生活介護・就労継続支援B型>
TEL 0586(64)6450 FAX 0586(64)6475

〈木曽川町玉ノ井の事業所〉

- ★第二きそがわ作業所<生活介護>
TEL 0586(84)1102 FAX 0586(84)1080
- ★フラワー玉の井<居宅介護・重度訪問介護・同行援護・移動支援・福祉有償運送>
- ★玉の井ホーム<グループホーム・短期入所>
(玉の井第一ホーム・玉の井第二ホーム・玉の井第三ホーム)
TEL 0586(86)7541 FAX 0586(86)7514

〈江南市の事業所〉

- ★たけのこ作業所<生活介護>
TEL・FAX 0587(55)2039
- ★グループホームたけのこ<グループホーム>
たけのこホーム1 TEL・FAX 0587(56)6656
たけのこホーム2
TEL 0587(56)0388 FAX 0587(50)0387

〈北方町中島往還南の事業所〉

- ★北方あすなろ作業所<生活介護・就労継続支援B型>
TEL 0586(85)7152 FAX 0586(85)7153
- ★なないろ作業所<生活介護>
TEL 0586(86)6781 FAX 0586(86)6782
- ★ショートステイなないろ<短期入所・日中一時支援>
TEL 0586(86)6717 FAX 0586(86)6631
- ★児童発達支援センターまーぶるの森
<児童発達支援センター・保育所等訪問支援・放課後等デイサービス>
TEL 0586(86)6820 FAX 0586(86)6821
- ★相談支援センターつながり<計画相談・障害児相談支援・委託相談>
(相談支援センター夢うさぎの従たる事業所)
TEL 0586(86)6665 FAX 0586(86)6821
- ★なごやかホーム<グループホーム>
TEL 0586(86)7237 FAX 0586(87)5266

〈北方町北方の事業所〉

- ★北方ホーム<グループホーム・短期入所>
第二北方ホーム TEL・FAX 0586(87)2773
第三北方ホーム TEL・FAX 0586(86)1716
第五北方ホーム TEL・FAX 0586(86)0038
- ★ぬくもりホーム<グループホーム・短期入所>
勅使ホーム TEL・FAX 0586(87)5871
わだちホーム・しずくホーム
TEL 0586(86)7127 FAX 0586(87)5871